



# 厳のしらかし

《白檀中学校だより 第4号》  
令和8年6月11日発行  
文責：校長 西村 拓司



学校ホームページ

6月になり、初夏の暑さを感じる日もあれば、梅雨空が続く日もあり、寒暖の差から少し体調を崩しやすい季節となりました。みなさまは、いかがお過ごしでしょうか。

さて、1学期は、3年生の修学旅行、2年生の校外学習、1年生の宿泊学習と大きな行事が続けてあり、予定どおり実施されたことを嬉しく思います。これらの行事を通して、生徒たちは仲間との絆を深めるとともに、協力することの大切さや達成感を味わうことができたと思います。今回は、その中から3年生の沖縄修学旅行と2年生の大阪校外学習の様子を紹介します。

## 沖縄修学旅行を終えて

文責：3年学年主任 巽 真須美

5月27日～29日の3日間、沖縄方面への修学旅行を予定通り終えることができました。

1日目は「平和の礎」で平和セレモニーを行い、実行委員会を中心に作成したメッセージを全員で唱和しました。その後は、ひめゆり平和祈念資料館やガマ追体験を通して、戦争の悲惨さと平和の尊さについて学びました。真剣な表情で説明に耳を傾け、熱心にメモを取る姿から、一人ひとりが平和について深く考える貴重な機会になったことを感じました。

夜のレクリエーションでは大いに盛り上がり、仲間との絆をさらに深めることができました。思いがけないサプライズが届き、驚きと感動で涙する場面もありました。

2日目はビーチ散策を楽しんだ後、今帰仁村での民泊体験を行いました。受け入れ家庭の皆様との交流を通して、沖縄の自然や文化、生活習慣に触れ、「ゆんたくタイム」では温かな人とのつながりを感じることができました。教科書や資料では学ぶことのできない貴重な体験となりました。

3日目は美ら海水族館や国際通りを班ごとに見学し、沖縄での最後の時間を満喫しました。お土産を選ぶ皆さんの楽しそうな姿が印象的でした。

この3日間を通して、生徒たちは平和の大切さを学ぶとともに、仲間との絆を深め、自主性や協調性を育むことができました。沖縄で得た「平和を願う心」と「仲間を思いやる心」をこれからも大切に、最高学年としてさらなる成長につなげてほしいと思います。沖縄から帰ってきた生徒たちの表情には、少し大人びた頼もしさが感じられ、確かな成長と実りを実感した修学旅行となりました。



平和祈念セレモニー（平和の礎にて）



美ら海水族館



今帰仁村民泊入村式（集合写真）

## 2年生 大阪校外学習レポート

文責：2年学年主任 大隅 成悟

6月5日(金)、大阪への校外学習をおこないました。実行委員会を立ち上げ、しおりの挿絵や記事の作成を行い、事前指導の司会や挨拶など、みんなが主体的に計画をたてて、当日を迎えることになりました。

一行は橿原神宮前駅から近鉄南大阪線で大阪へ。朝の通勤通学時間と重なり、車内は結構な混雑でした。阿部野橋駅に到着すると、いよいよ自分たちで立てた計画に沿って、各班一斉に大阪の街へと繰り出していきました。



### ■ 曇り空を吹き飛ばす 班ごとのチームワーク

当日の天候はあいにくの曇り空で、お昼すぎにはパラパラと小雨が降る時間帯もありましたが、生徒たちの熱気はそんな曇天を吹き飛ばすほどでした。今回の訪問先は、班の計画に合わせて以下の3つに分けられました。

- 大阪市立科学館：体験型の展示に目を輝かせ、科学の不思議に触れました。
- 大阪城天守閣：歴史の重みを肌で感じ、天守閣からの景色を堪能しました。
- 天王寺動物園：たくさんの動物たちを間近に見ながら、班の仲間と楽しく過ごしました。

慣れない土地での移動や、乗り換えにドキドキする場面もありましたが、お互いに声を掛け合い地図や時計を確認しながら進む姿は、さすが2年生。どの班もほぼ時間通りに行程をこなすことができ、日頃の集団行動の成果がしっかりと発揮されていました。第2学年全員が、揃ってゴールの橿原神宮前駅に到着できたことをみんなで喜び合えたことが本当にすばらしかったです。

### ■ 充実した経験を、これからの学校生活へ

今回の校外学習の大きな収穫は、何よりも「全員で参加できたこと」、そして「自分たちで計画し、時間を守って行動できたこと」です。一回り大きく成長した2年生。この経験とチームワークを、これからの学校生活や行事にも存分に活かして行ってほしいと思います。



## 水泳民間委託授業を実施しました

6月9日(火)に、近鉄八木駅の北にあるスポーツ施設コナミで水泳授業を行いました。泳力別にグループを分け、専門のインストラクターの方々によるクロールと平泳ぎの実習授業を中心に行いました。水泳が苦手な人も基礎からしっかりと教わり上達したと思います。

水泳は、体力を高めたり、泳ぐ楽しさを味わったりできる素晴らしいスポーツですが、水泳にはもう一つ大切な意味があります。それは「命を守る力」を身に付けることです。自分の体を水の中で落ち着いてコントロールすること、水の危険を知ること、そして、もしもの時に自分の命を守る方法を学ぶことが大切です。

「泳げるようになる」ことも大切ですが、それ以上に「命を守れるようになる」ことを意識して、水泳の授業に取り組んでほしいと思います。次回は、6月16日(火)です。

